# 特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター 2021 年通常総会

開催日時: 2021/04/25, 13:00-14:50

開催場所:札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ2階 環境研修室1 を実際の会場とし,定款第28条により,

オンラインでの出席を可とする

開催目的:定款第22条に定める総会議決事項を審議し、議決すること

総会次第:

開会 理事長挨拶

議長ならびに議事録署名人の選出

審議

第 1 号議案 2020 年度事業報告および決算

第 2 号議案 2021 年度事業計画および予算

第 3 号議案 2021 年度役員選任

その他

#### 報告

- 1. 会員動向
- 2. 理事会報告

#### 閉会

- 特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターの 2020 年事業年度は 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までである.
- 総会開催日における会員数は以下の通りである. 正会員 20, 一般会員 9, 院生・学生会員 1, 賛助会員 1. 全会員数 31 である.
- 定款第26条(資料3)により,正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することができない
- 定款第27条(資料3)により、総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる
- 定款第28条(資料3)により,IT・ネットワーク技術を活用することによって,実際上の総会と同等の環境が 用意される場合,正会員はオンラインにより総会に出席し、表決することができる.
- 定款第 28 条 (資料 3) により、やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された 事項について書面若しくは電子メールをもって表決し、または他の正会員を代理人として表決を委任すること ができる.この規定によって表決した正会員は総会に出席したものとみなす
- 2020 年度役員等一覧 (2021年3月31日 時点)

理事長:前田仁一郎. 副理事長:嵯峨山 積. 専務理事:宮下純夫,理事:石崎俊一,川村信人,君波和雄,前田仁一郎,松田義章,宮下純夫,中川 充,岡 孝雄,岡村 聡,嵯峨山 積,関根達夫,高波鐵夫,柳下文夫,山岸宏光. 監事:在田一則,加藤孝幸. 幹事(内規に基づき,理事長の指名により,正・副理事長および専務理事とともに幹事会を構成):岡村 聡,関根達夫,高波鐵夫,柳下文夫. 「総合地質」編集委員会:宮下純夫(委員長),君波和雄,松田義章,岡 孝雄(副委員長),岡村 聡,柳下文夫. 「HRCG 通信」発行チーム:柳下文夫(リーダー),高波鐵夫,岡村 聡

### 審議

第 1 号議案:2020 年度事業報告および決算

1-A:2020 年度事業報告

2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態の継続のため、全ての公開事業を中止し、会員対象の事業のみを実施した. 特に会員間の交流と情報交換の促進を目的に会員交流会の開催と HRCG 通信の発行を開始した. また、設立以降、初めての会費額の再検討を行い、一般会員会費を 5,000 円から 2,000 円に改定した. 以下、2019 年総会において決議した事業計画に沿って記述する. なお、資料 1 に 2020 年度の事業・活動の記録を示す.

#### 1. 学術雑誌「総合地質」の刊行事業

4巻1号を2020/10/25 に発行し (担当:宮下純夫ほか編集委員会), 国会図書館, 産総研, 道地質研, 道立図書館, 北海道博物館に納本・寄贈した. また残部については財務担当の管理のもと,1 部 1,500 円で希望者に頒布している.

#### 2. 研究セミナー・論文輪読会の開催事業

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛により、会員対象の事業も極力控えることとし、いわゆる三密対策を施した上で研究セミナーを 1 回 (第 15 回, 2020/10/31, 講演件数 5:嵯峨山 積ほか、山岸宏光、宮下純夫ほか、山下康平・前田仁一郎、谷内元 [招待]、出席者 10 名)、また当初の事業計画にはなかったが、会員間の交流と情報交換を目的に、新たに会員交流会を設定し、4 回 (第 1 回 2020/08/01 14 名参加、第 2 回 2020/08/29 10 名参加、第 3 回 2021/01/31 14 名参加、第 4 回 2021/03/07 11 名参加)開催した。第 4 回会員交流会はオンラインで行った。なお、前年度に実施予定であったものの延期となっていた第 2 回論文輪読会は中止となった。なお、新たに会員交流会を事業として設定したので、研究セミナー、論文輪読会、会員交流会の位置づけ等を整理しておく。

- ・研究セミナー:会員の専門的な研究成果や総説的な内容 (狭義の地質学, あるいは地球科学に限定しない) についての発表と討論を目的とするが,全ての会員の参加を前提とし,専門を異にする会員に対する配慮を必要とする. 企画と運営は幹事会内の担当者が行う.
- ・論文輪読会:会員の専門的な研究成果や総説的な内容 (狭義の地質学,あるいは地球科学に限定しない) についての発表と専門的な議論を目的とし,全ての会員に開催の案内を行うものの,専門を異にする会員への配慮を必要としない.会員個人の提案で開催されるが,開催会場の確保等は幹事会が行う.企画のとりまとめ・調整は幹事会内の担当者が行う.
- ・会員交流会:会員間の交流と情報交換を目的とするものであり、取り上げられる話題は趣味・各種話題/情報提供を含め、制限を置かないが、北海道総合地質学研究センターの活動と事業の範囲を逸脱しないものとする。企画と運営は幹事会内の担当者が行う。

#### 3. 市民向け公開講座の開催事業

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態の継続のため,2020 年度実施予定であった公開講座をすべて中止した (2020/05/22 決定). 中止となった公開講座は以下の通り.

- ・第9回公開講座 2020/07/18・07/25, タイトル: どうして山ができるのか, 講師:前田仁一郎
- ・第 10 回公開講座 2020/8/29, タイトル:変動する地球:日本海東縁の地震帯--迫り来る地震への備え--, 講師:宮下純夫
  - ・第 11 回公開講座 2020/10/31、タイトル: 2018 年胆振東部地震の地盤変動の全容、講師:岡 孝雄
  - ・第 12 回公開講座 2020/11/28, タイトル:地質学的に見た手稲山の形成史, 講師:松田義章

#### 4. 一般会員向け事業の拡充

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態の継続のため、特別の事業を行うことができなかったが、

会員交流会などの行事への参加依頼、事業・活動の内容についての意見・要望をメールにて依頼した (2020/05/07).

#### 5. 自治体等へのアウトリーチ活動の実施

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態継続のため、特別の事業を行うことができなかった.

#### 6.2018・2019 年度年報の作成

2020/08/20 に発行 (担当:嵯峨山 積)

#### 7. 全国規模のシニア主体の組織体構築の模索

2020/09/09 から名古屋大学において開催される日本地質学会学術大会の期間中に小集会の開催を検討する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の継続のため、学会開催自体が中止となったため、特別の活動を行うことにならなかった。

#### 8. 社会的認知度向上のための活動の実施

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態継続のため、特別の事業を行うことができなかった.

#### 9. ホームページコンテンツの充実

定常的な維持作業を行った (担当:前田仁一郎)

#### 10. HRCG の今後のあり方の検討

幹事会において,2022 年度以降のリアルオフィスのあり方の検討, 運営体制・部門の再検討, 役員報酬・役務有 償化などの検討を継続的に行った.

#### 11. HRCG 通信の発行

当初の事業計画にはなかったが,新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミック状態のもと,会員間の交流と情報交換を目的として HRCG 通信 (2020/11/17 第 1 号および第 1 号号外, 2021/02/19 第 2 号) を発行した (担当:柳下文夫ほか発行チーム).

#### 12. その他

会員有志 (岡 孝雄・関根達夫) の企画・呼びかけによって胆振東部地震における岩盤崩壊の現地見学会が 2020/10/25 に実施され、案内者も含め 6名の会員が参加した.

#### 1-B:2020 年度決算

特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センター2020 年度決算案と事業毎の収支報告を別紙に示す. 2020 年度は 2020/04/01 から 2021/03/31 までの 12 ヶ月である.

前年度からの繰越金は 249,988 円で,次年度への繰越金は 409,960 円となり,159,972 円の黒字である.黒字の原因は,札幌市さぽーとほっと助成金 168,000 円が 2020/04/17 の支払いとなったためである.

別紙:2020 年度決算案,貸借対照表,財産目録,2020 年度事業毎決算(「総合地質」刊行事業,HRCG 通信発行事業,研究セミナー事業,会員交流会事業),2020 年度寄付・無償役務等提供者一覧

#### 1-C: 2020 年度監査報告

2021/04/18 に監事 在田一則と加藤孝幸により監査が行われ、正・副理事長が同席した. 監査報告を別紙に示す.

別紙:監事監査報告

第 2 号議案:2021 年度事業計画および予算

2-A:2021 年度事業計画

2021 年度も新型コロナウイルス感染状況の改善が見通せず,従って公開事業については確定的に盛り込むことを断念せざるを得ない.

#### 1. 学術雑誌「総合地質」の出版事業

第 5 巻 (オンライン版とプリント版) を作成し、国会図書館、産総研、道地質研、道立図書館、北海道博物館に納本・寄贈する、残部について希望者に実費で頒布する。

#### 2. 研究セミナー・論文輪読会・会員交流会の開催事業

新型コロナウイルス蔓延の事態の中,可能な限り例年と同様に企画・実施する.特にオンラインによる開催を 考慮する.研究セミナーと会員交流会については各3回の開催を予定する.論文輪読会を不定期に開催する.

#### 3. HRCG 通信

4 回の発行を予定する.

#### 4. 会員向け事業の拡充

この間、増加した一般会員の要望に応える意味もあり、夏季に野外観察・巡検を主とする行事を企画・実施する.

#### 5. 市民向け公開講座の開催事業

現時点では具体的に企画を検討しないが,新型コロナウイルス蔓延の事態に改善が認められるなら,その時点で公開講座を企画・実施する. なお,道民カレッジ連携講座 2021 年度前期 (4-9 月) 分の指定申請は既に終了 (2021 年の場合は 2 月上旬) している.

#### 6.2020 年度年報の作成

本総会の終了後、発行を予定する.

#### 7. HRCG の今後のあり方の検討

2022 年 3 月のエルプラザブース退去への対応の検討,運営体制・部門の再検討,役員報酬・役務有償化,公開講座受講料額などの検討を行う.

#### 8. その他

自治体等へのアウトリーチ活動の実施,全国規模のシニア主体の組織体構築の模索,社会的認知度向上のための活動の実施、ホームページコンテンツの充実、ホームページの維持経費の有償化の検討

#### 3-B:2021 年度予算案

上記 2021 年度事業計画に合わせ、別紙に示す予算案を提案する.新型コロナウイルスの蔓延のため本年度も行事の多くが中止になることが確実で、収入の大半は会費によるものである。支出は最低限の必要経費を計上したが、少なからぬ額の赤字が見込まれるため、寄付金 100,000 円とし、最終的に 7,360 円の黒字予算案を作成した。

別紙:2021年度予算案

#### 第 3 号議案:2021 年度役員選任

正会員の中から以下の役員の選任を提案する.

理事 (14 名):石崎俊一,川村信人,君波和雄,前田仁一郎,松田義章,宮下純夫,中川 充,岡 孝雄,岡村 聡,嵯峨山 積,関根達夫,高波鐵夫,柳下文夫,山岸宏光

監事 (2名):在田一則,加藤孝幸

なお,上記候補者以外の正会員が総会会場において立候補することを妨げるものではない.

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター 2020年度決算 (案)

2020年4月1日~2021年3月31日(単位:円)

収入				
1. 終態反益				
国	黄光	決算	差額	- 開考
1. 受取会費				
正会員受取会費	120,000	126,000	000'9 ∇	△ 6,000   6,000円×19名 (未納者 1名) 21年度前納分 (6000円×1名) 19年度後納分 (3000円×2名)
一般会員受取会費	40,000	30,000		10,000 5000円×6名 (未納者 1名)
賛助会員受取会費	10,000	10,000	0	0 10,000円×1名
院生•学生会員受取会費	0	0		0 支払済1名
受取会費合計	170,000	166,000	4,000	
2. 受取寄付金				
受取寄付金	30,000	18,000	12,000	12,000 内部内部
無償沒務受入評価益	0	1,991,493	1,991,493	△ 1,991,493 内訳別紙 (管理費区分相当 1,778,826円, 事業費区分相当 212,667円)
無償施設・機器等受入評価益	0	0	0	
受取寄付金合計	30,000	2,009,493	2 1,979,493	
3. 受取助成金等				
受取助成金	168,000	168,000	0	札幌市市民まちづくり活動促進助成金
受取補助金	0	0	0	
受取助成金等合計	168,000	168,000	0	
4. 事業収益				
総合地質出版事業	15,000	24,000	0006 ∇	△ 9,000   総合地質20冊頒布(1500円×8冊、1000円×12冊)
研究セミナー開催事業	0	0	0	
公開講座実施事業	0	0	0	
アウトリーチ事業	0	0	0	
事業収益合計	15,000	24,000	000'6 ∇	
5. その他収益				
受取利息	2	3	1	預金利息
雑収益	866	12,880	△ 11,882	会場費返金(総会用;2,600円,公開講座7月分;10,280円)
その他収益合計	1,000	12,883	△ 11,883	
経常収益合計	384,000	2,380,376	△ 1,996,376	

5,000   5,000   5,000   5,000   3,600	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(	(	l		
事務局機構 変払寄車 (1000)     5,000 割配職, 職職機 (1000)     5,000 割配職 (1000)     5,000 割配職 (1000)     5,000 割配職 (1000)     5,000 割配職 (1000)     6,000 割配職 (1000)     6,000 割配職 (1000)     6,000 割配職 (1000)     6,000 割 (1000)     6,000 別 (1000)     6,000 別 (10000)     6,000 別 (10000)     6,000 別 (10000)     6,000 別 (10000)     6,000 別 (1	EDIM • 製本費	2,000	0	2,000		
実施特別 (2000)     5000 (2000)	事務用品費	5,000	0	5,000	クリアファイル、	
支払の等手能対 (管理等所需     500     600       管理等所需     500     600       管理等所需     1,000     1,000       管理等所需     1,000     0     1,000       電理等所需     3,600     3,600     0     0     0     0       電理等所需     3,600     3,600     0	消耗品費	2,000	0	5,000	<b>単四電池代</b>	
管理解析案     1000     0     1000       管理事情 (1000)     3.600     0     0     (日の日本12ヶ月)、建模山(100円×12ヶ月)       全量報子所來經報告報     3.600     3.600     0     0     (日日本20円×12ヶ月)、建模山(100円×12ヶ月)       全型機器会人系配置 (25,100)     1.83,298     4.7802     (日日本20円×12ヶ月)、建模山(100円×12ヶ月)     (日本20円×12ヶ月)       有目     275,300     1.962,124     人1.945,104     業業員計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理機合計・管理性合計・管理機可       有目     方標     本額     本額     本額     本額       有目     方標     本額     本額     本額     本額     本額       有利目     方期     本額     本額     本額     本額     本額     本額       有利目     方期     本額     本額     本額     本額     本額     本額       有利目     方期     本額     本額     本額     本額     本額     本額       有利目     方面     人名ののの用     人名ののの用     会局を定     全額     人名ののの用     人名ののの用     会別のの用	支払等手数料	200	0	200		
報告系機構 (1) (2) (2) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	管理雑経費	1,000	0	1,000		
登見機器等人人能應數目     3.600     3.600     0     同世(200日×12ヶ月)、機能山(100日×12ヶ月)       2-機器等人人能應數目     0     4     0     0     0       2-機器等人人能應數合計     231,100     1892,124     1.745,004     無數合計・管理數合計     0       自日     方類     決算     (1962,124)     2.1545,104     無數合計・管理數合計     0       自日     方類     (1962,124)     (1545,104)     無數合計・管理數合計     0     0       自日     方類     (1962,124)     人工(245,104)     無數合計・管理數合計     0     0       自日     方類     (108,072)     人工(245,104)     無數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理數合計・管理學会計     0     0       解外以供給合計     (108,072)	管理予備費	1,000	0	1,000		
(2) (1483) (24) (24) (24) (24) (24) (24) (24) (24	管理事務作業環境提供	3,600	3,600	0		
その他経費会計     231.100     183.298     47.80.24     本報告計畫報告計畫理報告計畫理報告計畫理報告計畫理報告計畫理報告計畫理報告計畫 (126.20.404)     本1.726.024     本報報告計畫報告計畫理報告計       科目     予算     決算     差額     本報報告計事課報告計       科目     予算     決算     差額     本報報告計       科目     予算     決算     差額     本報報告計       科目     为算     決算     差額       科目     为算     決算     差額       科目     为算     決算     差額       科目     为算     決算     本額       科目     为算     決算     差額       科目     为算     決算     本額       科目     方算     決算     本額       AAA     108.70     108.70     108.70       AAA     108.70     108.70     10.80       AAA     108.70     15.90     10.00       AAA     108.70     15.90     10.00       AAA     108.70     15.00     10.00       AAA     108.00     10.00     10.00       AAA     10.00     1	無償施設・機器等受入評価費用	0	0	0		
利目     支援     本籍	その他経費合計	231,100	183,298	47,802		
科目     子類     決算     整額     本限       科目     子類     決算     整額     本限       解析     108.700     159.972     本51.272     經常収益台計・經常費自計       解析     本額     上級     上級       解析     本額     本額     本額       解析     本額     本額     本額       科目     子類     決算     整額     全額       科目     子類     決算     整額     全額       科目     子類     決算     整額     中       科目     子類     決算     整額     中       科目     子類     決算     整額     中       AAB     次期     整額     中     中       AAB     次期     整額     中     中       本人財     次期     全額     中     中       本人財     人口     O     O     O     O       本人財     人口     O     O     O     O     O     O       本人財     人口     O     O     O	管理費合計	236,100	1,962,124	△ 1,726,024		
科目     予算     決算     差額     本額       科目     予算     決算     差額     本額       科目     予算     決算     差額     本額       特別     ○     ○     ○     ○       特別     予算     決算     差額     本額       科目     予算     決算     差額     本額       A人規     ○     ○     ○     ○       基礎、外邊衛     本額     本額     本額     本額       市民稅等額     108.70     ○     ○     ○       本人規     ○     ○     ○     ○       財民稅等額     本額     本額     本額     本額       市民稅等額     ○     ○     ○     ○       本人財     ○     ○     ○     ○       市民稅等額     本     ○     ○     ○       本人財	経常費用合計	275,300	2,220,404	△ 1,945,104	事業費合計+管理費合計	
経常地質額     108,700     159,972     本語     在地位的合計・経常費用合計       科目     予算     決算     差額     本級       科目     予算     決算     本額       科目     予算     決算     本額       科目     予算     決算     本額       ACA     10     0     0       基本人稅     0     0     0       基本人稅     0     0     0       基本人稅     0     0     0       基本人稅     0     0     0       基礎民稅均等額     249,988     249,988     0       基礎民稅均等額     249,988     0     0     0       基礎民稅均等額     249,988     0     0     0       基礎民稅     249,988     249,988     0     0       基礎稅	本	歩	無代	差額	華	
科目     予算     決算     差额       科目     ○     ○     ○       外域社合計     ○     ○     ○       科目     予算     決算     差额       科目     予算     決算     差額       科目     予算     決算     差額       AA人務     ○     ○     ○       自民保护培養     ○	当期経常増減額	108,700	159,972	△ 51,272		
科目     予算     決算     差額     本額       (特人収益合計     0     0     0     0       (特人收益合計     0     0     0     0       (特人收益合計     (特人收益合計     0     0     0       (特別書目合計     0     0     0     0       (特別書目合計     0     0     0     0       (特別書目合計     0     0     0     0       (特別書目合計     (公司     0     0     0       (本) (報目     (公司     0     0     0       (本) (報目     (公司     0     0     0       (本) (本) (本) (本)     (公司     0     0     0     0       (本) (本) (本) (本)     (公司     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0	経常外収益					
特別     本額		黄经	決算	差額	備考	
外收益合計     不算     表質     表質     表質     表質     本質     本質 <th< th=""><th>経常外収益</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th></th></th<>	経常外収益	0	0	0		
利目     方輝     決算     差額     名       (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	経常外収益合計	0	0	0		
予算     決算     差額     主額     本51.272     本66.322     本51.272     本6000円. 免除予定       249.988     249.988     409.960     本51.272     前期繰越正味財産額 249.988円 + 当期財産正味増減額 159.972円 = 409.960円	17. 経常外費用					
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	本	受	決算	差額	備考	
予算     決算     差額     本額     本額       不分     決算     差額     本額       大分     大分     左51.272     本別     本別       大分	経常外費用	0	0	0		
予算     決算     差額     主額     上を額     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの円、免除予定     上ののの日、免除予定     上ののの日、定し、企業     上ののの日、定し、企業 <th rows<="" th=""><th>経常外費用合計</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th></th></th>	<th>経常外費用合計</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th></th>	経常外費用合計	0	0	0	
予算     決算     差額        予算     決算     差額     人の公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公						
今算     決算     差額     人名1.272     前期機械正帐地域額 159.972円 = 409.960円	科目	予算	決算	差額	備考	
予算     決算     差額       108,700     159,972     △ 51,272       0     0     9 除予定       0     0     20,000円. 免除予定       0     0     20,000円. 免除予定       249,988     249,988     249,988       409,960     △ 51,272     前期繰越正味財產額 249,988円+当期財產正味增減額 159,972円 = 409,960円	当期経常外増減額	0	0	0		
108,700   159,972   △ 51,272   A 64,272     0   0   A 64,272     0   0   C,0000円. 免除予定     0   0   C,0000円. 免除予定     249,388   249,388   0     358,688   409,960   △ 51,272   前期繰極正味財産額 249,988円 + 当期財産正味増減額 159,972円 =	本	<b>夢</b>	洪	差額	備考	
(2)     (3)     (4) <th>税引前当期正味財産増減額</th> <th>108,700</th> <th>159,972</th> <th>△ 51,272</th> <th></th>	税引前当期正味財産増減額	108,700	159,972	△ 51,272		
(20)     (20) <t< th=""><td>法人税</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td><b>为除予定</b></td></t<>	法人税	0	0	0	<b>为除予定</b>	
249.988     249.988     A 09.960     A 51.272     前期繰越正味財産額 249.988円+当期財産正味増減額 159.972円=	法人道民税均等割	0	0	0	20,000円. 免除予定	
249,988 249,988   358,688 409,960 △51,272 前期繰越正味財産額 249,988円+当期財産正味増減額 159,972円=	法人市民税均等割	0	0	0	50,000円. 免除予定	
358,688 409,960	前期繰越正味財産額	249,988	249,988	0		
	次期繰越正味財産額	358,688	409,960	△ 51,272	8円十当期財産正味増減額 159,972円 =	

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター

# 心理衣些和

2021年3月31日現在

(単位:円)

本		金額	
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	409,960		
流動資産合計			
2.固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			409,960
II負債の部			
1.流動負債	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
<b>皿正味財産の</b> 部			
前期繰越正味財産		249,988	
当期正味財産増減額		159,972	
正味財産合計			409,960
負債及び正味財産合計			409,960

# 財産目録

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター

# 2021年3月31日現在

(単位:円)

本		金額	
Ι 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)	0		
普通預金	409,960		
流動資産合計		409,960	
2 固定資産	0		
固定資產合計		0	
資産合計			409,960
エ 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計 自傳合計	•	0	C
吳慎日記 正味財産		•	409,960

# 2020年度事業毎決算

# 「総合地質」刊行事業

収入	金額(円)	内訳および補足説明
「総合地質」プリント版頒布	24,000	1,500円×8冊,1,000円×12冊
「心口を負」クラク「心が小り	24,000	内訳;第1巻×4,第2巻×4,第3巻×5,第4巻×7
収入合計	24,000	
支出	金額(円)	内訳および補足説明
印刷・製本経費	33,000	第4巻、20冊(消費税10%を含む)
口座振込手数料	220	三誠社
納本郵送代	500	国立国会図書館,産総研
支出合計	33,720	
		•
収支	△9,720	

#### HRCG通信発行事業

収入	金額(円)	内訳および補足説明
販売	0	
収入合計	0	
支出	金額 (円)	内訳および補足説明
用紙・トナー代	623	第1号,第2号
郵送代	4,794	第1つ、第2つ 
支出合計	5,417	
		•
収支	△5,417	

#### 研究セミナー事業

内訳および補足説明

金額(円)

収入

参加費	0	
収入合計	0	
支出	金額(円)	内訳および補足説明
会場費	0	8月実施予定の公開講座会場を使用
案内文郵送代	168	2名
支出合計	168	
収支	△168	

# 会員交流会事業

収入	金額(円)	内訳および補足説明
参加費	0	
収入合計	0	
支出	金額(円)	内訳および補足説明
会場費	4,900	第1回 3,000円,第3回 1,900円
スクリーン代	400	第1回,第3回
案内文郵送代	1,008	
支出合計	6,308	
収支	△6,308	
全事業費収支	収入 24,000-3	支出 45,613 = △21,613円

2020年度 寄付·無償役務等提供者一覧

務	備考(算定時間)	10	10	1,016	214	74	516	92	92	74	2,066
管理区分無償役務	金額 (円)	8,610	8,610	874,776	184,254	63,714	444,276	65,436	65,436	63,714	1,778,826
	氏 名	在田一則	加藤 孝幸	前田 仁一郎	宮下 純夫	岡村 聡	嵯峨山 積	関根 達夫	高波 鐵夫	柳下文夫	<b>+</b> =

受取寄付金・無償役務内訳	金額(円)
受取寄付金	18,000
無償役務受入評価益	1,991,493
##	2,009,493

		存	加	温	쎈
寄付金	金額 (円)	000'9	2,000	10,000	18,000
寄作	氏名	嵯峨山 積	栁下 文夫	高波 鐵夫	計

	事業內容	会員交流会企画	総合地質編集等	HRCG通信編集	会員交流会企画	HRCG通信編集	HRCG通信編集	総合地質編集	総合地質編集	
事業区分無償役務	備考(算定時間)	8	200	7	9	7	20	9	2	742
事業区分	金額(円)	2,583	172,200	3,444	5,166	3,444	17,220	4,305	4,305	212.667
	氏 名	前田 仁一郎	宮下純夫	岡村 聡	嵯峨山 積	高波 鐵夫	栁下 文夫	君波 和雄	岡 孝雄	+ 11111
	算定時間)	10	10	1,016	214	74	516	92	92	74

# 監事監查報告

2021年4月18日

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター 理事長 前田 仁一郎 殿

> 特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター

> > 監事 在田 一則



監事 加藤 孝幸



私たちは、2020年4月1日から2021年3月31日までの会計及び業務の監査 を行い、次の通り報告します。

#### 1 監査の概要

- (1)会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2)業務監査について、理事長及び副理事長から業務の内容を聴収し、必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

#### 2 監査の意見

- (1) 賃借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく反映しているものと認める。
  - (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター 2021年度予算(案)

2021年4月1日~2022年3月31日(単位:円)

超常収益	:			
科目	予算	前年度実績	差額	篇考
1. 受取会費				
正会員受取会費	120,000	126,000	△ 6,000	△ 6,000  6,000円×19名(前納者1名)+6,000円×1名(前年度未納分)
一般会員受取会費	23,000	30,000	∆ 7,000	2,000円×9名+5,000円×1名 (前年度未納分)
賛助会員受取会費	10,000	10,000	0	10,000円×1名
院生・学生会員受取会費	1,000	0	1,000	1,000月,000円×1名
受取会費合計	154,000	166,000	△ 12,000	
受取寄付金	100,000	18,000		10,000B×10人
無償役務受入評価益	2,000,000	1,991,493	8,507	
無償施設・機器等受入評価益	0	0	0	事前郭価せず
受取寄付金合計	2,100,000	2,009,493	705'06	
3. 受取助成金等				
受取助成金	0	168,000	△ 168,000	△ 168,000   前年度実績は2019年度礼幌市さぼっとほっと基金助成金
受取補助金	0	0	0	
受取助成金等合計	0	168,000	△ 168,000	
事業収益				
総合地質出版事業	15,000	24,000	000,6 △	△ 9,000   総合地質10冊頒布
研究セミナー関催事業	0	0	0	
公開講座実施事業	0	0	0	公開講座事業の実施を予定しないので計上せず
公開講座資料販売	0	0	0	公開講座事業の実施を予定しないので計上せず
アウトリーチ事業	0	0	150,580	
事業収益合計	15,000	24,000	000'6 ∇	
その他収益				
受取利息	2	3	△ 1	預金利息
雑収益	866	12,880	△ 11,882	
その他収益合計	1,000	12,883	△ 11,883	
経常収益合計	2,270,000	2,380,376	△ 110,376	
本			<del>-</del>	
経常費用				
を	崇	前年度実績	差額	備考
1. 事業費				
(1) 人件費				
4000	0	0		황난난광
謝金	0	0	0	
役務報償費	0	0	0	事前評価せず
無償役務評価費用	250,000	212,667	37,333	
人件費合計	250,000	212,667	37,333	
(2) その他経費				
講義準備・資料作成準備必要経費	0	0	118,000	公開講座事業の実施を予定しないので計上せず
会場費	18,000	4,900	13,100	13,100   研究セミナー:3回(9,000円),会員交流会:3回分(9,000円)
旅費・交通費	0	0	0	
広報・宣伝費	0	0	0	公開講座事業の実施を予定しないので計上せず
通信費	5,000	6,470	以 1,470 郵送料	
印刷・製本書	33,000	33,000	0	 
事務用品費	1,000	0	1,000	
消耗品費	2,000	623		用第代 ブンンをイン・・ナー tt なが
支払等手数料	200	220	280	
事業雑経費	1,000	400	009	600 スクリーン代, wi-fitねど

無償施設・機器等受入評価費用 その他経費合計 2. 管理費 (1) 人件費 総与 総与 (2) 会報額 (3) 人件費 (4) 人件費 (4) 人件費 (4) 人件費	0 0	O	0	野工と9.
(1) 人		C	c	対土田高い側   〇
(t)	0 20 0	75613	7 887	#BIOTILIE S
(1)	310,500	2000 C	50000	
(1) Y (1)		200	02,22	
後急報機構				
会	0	0	0	이라는 반장
	0	0	0	
· 公務報償費	5,000	0	5,000	事務作業補助、会計作業補助、ホーム頁更新作業補助など
THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF T	0	0	0	事前評価せず
無價役務評価費用	1,750,000	1,778,826	△ 28,826	
人件費合計	1,755,000	1,778,826	△ 23,826	
(2) その他経費				
事務所費	110,000	120,000	△ 10,000	エルブラザブース使用料 (10,000円×11ヶ月,5月~翌年3月分)
会議・会場費	3,000	2,600	400	400 総会会職費など
旅費•交通費	8,040	18,250	△ 10,210	△ 10.210 幹事会片道交通費(2,680円×3回)
広報•宣伝費	3,000	0	3,000	
通信費	60,000	38,848	21,152	サーバーレンタル更新+ ドメイン保護経費 (約20,000円), 郵送料, 携帯電話代(約1,700円/月),Zoom account代(20,000円)など
印刷・製本費	1,000	0	1,000	資料などの印刷
事務用品費	3,000	0	3,000	
消耗品費	3,000	0	3,000	3,000   用紙, ブリンターイング, 電池など
支払等手数料	200	0	200	
管理雑経費	1,000	0	1,000	
管理予備費	1,000	0	1,000	
管理事務作業環境提供	3,600	3,600	0	理事長:200円×12ヶ月,副理事長:100円×12ヶ月.
無償施設•機器等受入評価費用	0	0	0	○ 事前評価せず
その他経費合計	197,140	183,298	13,842	
管理費合計	1,952,140	1,962,124	∆ 9,984	
経常費用合計	2,262,640	2,220,404	42,236	事業費合計 + 管理費合計
E G	知	当件申申編	場井	苯型
当期経営連絡	7.360	159.970	450.610   経帯収益化計	- 終診曹田心計
NOW HERE THICK	)	1		
. 経常外収益				
科目	子質	前年度実績	差額	編考
経常外収益	0	0	0	
経常外収益合計	0	0	0	
1/ 经总外费田				
	50000000000000000000000000000000000000	前年度実績	差額	蘇州
経常外費用	0	0	0	
経常外費用合計	0	0	0	
O	į į	***	ii H	存料
田本	中草	即中医美顏	弄餅	画
当期経常外増減額	0	0	0	
科目	無所	前年度実績	差額	備考
税引前当期正味財産増減額	7,360	159,972	△ 152,612	
法人税	0	0	0	O 課税なしを想定
法人道民税均等割	0	0	0	免除 (20,000円) を想定
法人市民税均等割	0	0		<b></b>
前期繰越正味財産額	409,960	249,988	159,972	
次期繰越止味財産額	417,320	409,960	7,360	

# 報告

#### 1. 会員動向

2020 年度においては会員 1 名の入会があり、2021/03/31 現在の会員数は 正会員 20 名, 一般会員 7 名, 院生・学生会員 1 名, 賛助会員 1 名の計 29 名である (2021/04/01 の一般会員 2 名の入会により、総会当日においては計 31名). なお、メールマガジン HRCG Newsletter の会員外購読者は 16 名である.

#### 2. 理事会報告

電子メールによる表決とし (期間:2020/06/01 から 2020/06/14), 理事総数 14 名の内の 13 名の表決権行使により, 賛成多数で以下の議案を議決した.

- 1号議案 総合地質編集委員会委員長と副委員長の選任
- 2号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センター内規に関する申し合わせ」の改正
- 3号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターの管理・運営に関する内規」の改正
- 4号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターの幹事と幹事会に関する内規」の改正
- 5号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターの会費に関する内規」の改正
- 6 号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターが共催,後援および協力を行う場合の内規」の 改正
- 7 号議案「特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターが他の営利団体等と収益を伴う事業を行う場合の内規」の改正
  - 8号議案「「総合地質規則」の廃止とそれに関わる申し合わせ」の提案
  - 9号議案「「総合地質」編集委員会の構成に関する内規」の制定

以上

# 資 料

資料 1:2020 年度 (2020年4月1日から2021年3月31日) の事業・活動記録

2020/04/01:インターネットドメイン更新 (2021/05/31 まで)

2020/04/01: 入会承認 (一般会員 1名, その後, 正会員に変更)

2020/04/09:4/26 開催予定であった 2020 年通常総会延期を決定・通知

2020/04/12:監査を実施 (監事2名と正副理事長が出席)

2020/04/17: 札幌市法人市民税および北海道法人住民税申告

2020/04/22: 札幌市および札幌市教育委員会に公開講座後援依頼

2020/05/07:一般会員宛てに事業・活動の内容についての意見・要望を依頼

2020/05/16:2020年通常総会 (5/31) 開催通知

2020/05/22: 幹事会開催 (オンライン開催)

2020/05/22:2020 年度実施予定であったすべての公開講座の中止を決定

2020/05/24: 全会員対象にオンライン会議等の開催に関するアンケート実施

2020/05/31:2020 通常総会開催 (江別市野幌町 58 番地の 7 宮下事務所)

2020/06/01: 理事会を開催 (6/1-6/14 を期間とする電子メール表決) し, いくつかの内規と申し合わせの表現の改正を議決

2020/06/12:幹事会開催(札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 札幌市市民活動サポートセンター 男女共同参画研究室3・

4)

2020/06/12: 札幌市に事業報告書を提出

2020/08/01: 第1回会員交流会開催 (札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ 中研修室 A・B)

2020/08/20:2018:2019 年度年報発行

2020/08/27: さぽーとほっと基金年報原稿提出

2020/08/29:第2回会員交流会開催(札幌市中央区北2条西7丁目 北海道立道民活動センター かでる 2.7 510 会議室)

2020/09/10:幹事会開催 (札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 札幌市市民活動サポートセンター 男女共同参画研究室2)

2020/10/02:レンタルサーバー更新 (2021/10/31 まで)

2020/10/08:幹事会開催 (札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 札幌市市民活動サポートセンター 男女共同参画研究室1)

2020/10/25:総合地質 4巻1号発行

2020/10/25: 会員有志の企画・呼びかけによる厚真岩盤崩壊地現地見学会実施

2020//10/31: 第15回研究セミナー開催 (札幌市中央区北2条西7丁目 北海道立道民活動センター かでる2.71050会議室)

2020/11/12:幹事会開催 (札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 札幌市市民活動サポートセンター 12 人用会議コーナー)

2020/11/17: HRCG 通信第1号および第1号号外を発行

2020/11/28: 臨時総会を開催 (札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 北海道立道民活動センター かでる 2.7 510 会議室) し, 2021 年度

からの一般会員の会費額の変更および総会・理事会へのオンライン出席を可能とする定款の変更を議決

2020/12/22: 事前の協議を経て札幌市長宛に定款の一部変更を申請

2021/01/07: 幹事会開催 (オンライン開催)

2021/01/31: 第3回会員交流会開催 (札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 環境研修室 1)

2021/02/09: 入会承認 (一般会員 1名, 2021/04/01 付入会)

2021/02/10: 入会承認 (一般会員 1名, 2021/04/01 付入会)

2021/02/10: 札幌市長より定款変更認証決定の通知

2021/02/11: 幹事会開催 (オンライン開催)

2021/02/19: HRCG 通信第 2 号発行

2021/02/22: 札幌市市民活動サポートセンター事務ブース使用申請

2021/03/07:第4回会員交流会開催 (オンライン開催)

2021/03/18: 札幌市市民活動サポートセンター事務ブース使用申請許可

2021/03/18: 幹事会開催 (オンライン開催)

2021/03/19:2021 年通常総会開催通知

-----<これ以降は 2021 年度>-----

2021/04/08: 幹事会開催 (オンライン開催)

2021/04/18:監査を実施(監事2名と正副理事長が出席)

2021/04/25:2021 年通常総会・第5回会員交流会開催 (札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ 環境研修室 1)

2021/04/25:総会で選出された理事の互選により、理事長、副理事長、専務理事を選出し、2021 年度運営体制に移行

#### 資料2:エルプラザブースが果たしている機能

液晶プロジェクタ,マイク,PC,プリンタ等の機器の保管,文房具・プリント用紙などの保管,小会議開催,プリント・仕分けなどの実務作業,物品などの受け渡し,市民等との面談

#### 資料3:北海道総合地質学研究センター定款抜粋

第3条 この法人は、地質学に関する研究・教育・実務などの高度な創造的活動を行なおうとする者のために必要な環境を 用意し、その支援を行うとともに成果の普及活動を行い、それによって純粋地質学から自然防災を含む応用的地質学など幅広 い範囲におよぶ「総合地質学」の研究の推進、およびそれに基づく社会的貢献、特に一般市民の地質学に関する基礎知識の増 進に貢献することを目的とする。

第4条 この法人は、その目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (2) 科学技術の振興を図る活動
- (3) 社会教育の推進を図る活動
- (4) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

第5条 この法人は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係る事業
- ① 会員の研究を支援する活動
- ② 会員の研究成果の発表・出版を支援する活動
- ③ 会員の地質学に関する専門知識の普及活動
- ④ 本法人としての研究・調査活動
- ⑤ 本法人の研究・調査活動成果の発表・出版活動
- ⑥ 地質学に関する交流事業
- ⑦ 地質に関する書籍・物品・情報などの斡旋・販売事業
- ⑧ 地質に関するコンサルタント事業
- ⑨ その他目的を達成するために必要な事業

第 12 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3 人以上
- (2) 監事 1 人以上
- 2 理事のうち、1 人を理事長、1 人以上を副理事長とし、また若干数を専務理事とすることができる。

第 13 条 理事及び監事は、総会において選任する。

- 2 理事長、副理事長及び専務理事は、理事の互選とする。
- 3 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは 3 親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び 3 親等以内の親族が役員の総数の 3 分の1を超えて含まれることになってはならない。
  - 4 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。

第28条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

- 2 IT・ネットワーク技術を活用することによって、実際上の総会と同等の環境が用意される場合、正会員はオンラインにより総会に出席し、表決することができる。
- 3 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電子メールをもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 4 前項の規定により表決した正会員は、第 26 条、第 27 条第 2 項、第 29 条第 1 項第 2 号及び第 49 条の適用については、総会に出席したものとみなす。
  - 5 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることができない。